

平成26年1月30日
(一社)日本建設機械施工協会
(公社)土木学会建設用ロボット委員会

「異分野技術者との交流会（第9回）」の開催について(ご案内)

国土交通省では、建設施工を巡る社会的情勢や建設分野の現状を踏まえ、建設ロボット技術の活用の目的及び今後の技術開発・活用に関する方向性やその実現に向けた方策などについて、取りまとめた「建設ロボット技術に関する懇談会 提言」を出しました。

また、本提言を受けて、建設ロボット技術を実現場へ導入するにあたり、建設関係技術だけでなく、これまでの研究開発成果として、製造、医療、農業、消防、電気・通信、家電制御、宇宙、防衛等、様々な異分野技術を統合・融合し、より効果的・効率的な実機の実用化を進めたいと考えられております。

そのため、まずは、異分野の技術者の方々との交流の場を設け、その場を通じて、実用化に向けた具体的な取組を進めることとし、様々な分野の技術者からの講演及び意見交換を、定期的に行っております。

この度、「第9回異分野技術者との交流会」を下記のとおり開催いたしますので、お知らせいたします。

なお、この交流会は、(一社)日本建設機械施工協会が事務局を担当しております。

記

日 時 : 平成26年2月21日(金) 18:00～19:30

場 所 : (一社)日本建設機械施工協会 A・B会議室
東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館 F2 (別添参照)
Tel. 03-3433-1501

テーマ : 産業インフラの点検/メンテナンスへのロボットの開発と適用について

講演者 : 新日鐵住金(株)技術開発本部 設備・保全技術センター
機械技術部 機械技術開発室 主幹 高田 亮平 様

進め方 : 講演(40分程度)、意見交換(40分程度)

その他 : 会場の都合上、人数に限りがありますので、申し込み順とさせていただきます。出来るだけお早めに返信メールにてご参加出欠をお送り下さい。

運営事務局 : (一社)日本建設機械施工協会 企画部 水口、直塚

Tel. 03(3433)1501

Mail mizuguchi@jcmnet.or.jp naotsuka@jcmnet.or.jp

【別 添】

開催場所について

【住 所】

〒105-0011 東京都港区芝公園 3 - 5 - 8 機械振興会館 F 2 会議室

【交通アクセス】

- 鉄道：東京メトロ日比谷線・・・神谷町駅下車 徒歩 8 分
- 都営地下鉄三田線・・・・・・・・御成門駅下車 徒歩 8 分
- 都営地下鉄大江戸線・・・・・・・・赤羽橋駅下車 徒歩 10 分
- 都営地下鉄浅草線・大江戸線・・・大門駅下車 徒歩 10 分
- J R 山手線・京浜東北線・・・・浜松町駅下車 徒歩 15 分

バス：浜松町～東京タワー路線、渋谷～東京タワー路線 ※いずれも 東京タワー前下車

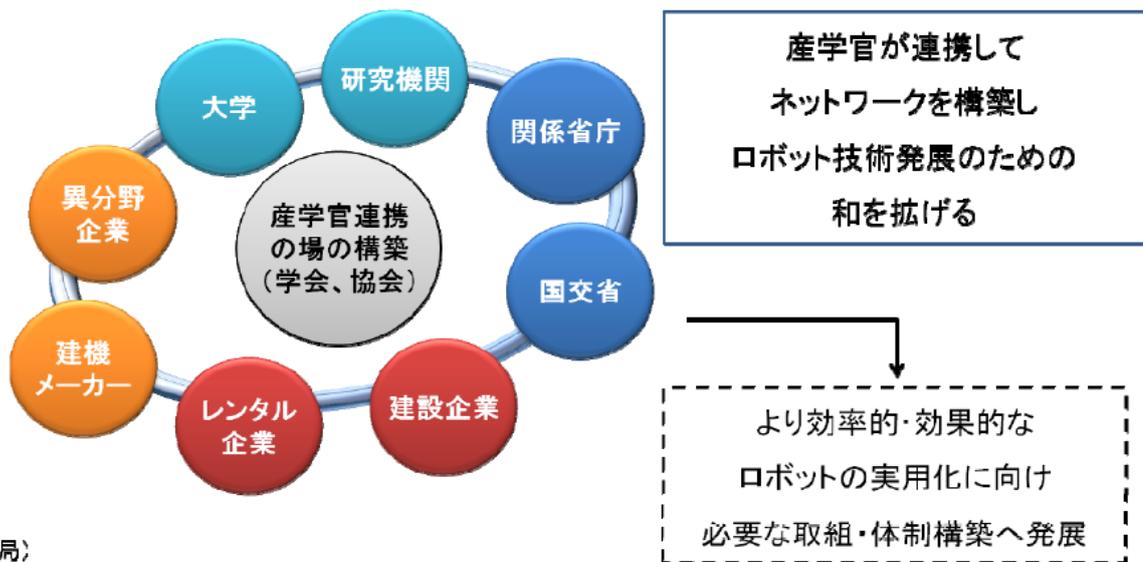


機械振興会館へのアクセス

異分野技術交流会 (全体概念)

ーねらいー

ロボット技術に係る産学官の関係者が集い、異分野技術者間の幅広い交流を通じ、技術・組織の統合・融合により、研究開発の効果・効率の最大化を図り、各フィールドで活躍するロボット技術開発に繋げる。



(事務局)

公益社団法人 土木学会 建設用ロボット委員会
一般社団法人 日本建設機械施工協会(JCMA) 新技術開発・普及会議